

## 令和4年度（第27回）九州地区実験動物技術研修会 （基礎コース）開催のご案内

令和4年度の九州地区実験動物技術研修会（基礎コース）を、熊本保健科学大学を会場として通常開催すべく準備を進めております。皆様のご参加のお申込みをお待ちしております。

なお、1日のみの受講（1日目、2日目のどちらでも可）も可能です。

現在、新型コロナウイルス（CDVID-19）感染症については、感染症の重症例が極めて少ないことから、5月の連休期間中も3年ぶりに行動制限がなく、また、国内学会の学術集会や懇親会等も、従来の対面形式で開催するという事例を耳にする機会が多くなってきたように感じます。しかしながら、今なお病原性の強い変異株による感染拡大の懸念があるなど、社会状況がどのように変化するかについてはまだ判断を許さない状態が続いているように思われます。

本研修会は、講師が動物を取り扱う受講者への直接指導等が必須であるため、どうしても3密での開催が避けられないと考えます。しかし、できるだけ3密の状況を避けるための工夫や安全対策を考え・講ずることにより、なんとか開催できないかを摸索しつつ、現在、研修会の開催に向けての準備等を進めております。

本年度は、9月の初旬での開催を目指しておりますが、社会状況の変化によっては、本研修会の開催方法の変更、あるいは延期または中止せざるを得ない可能性もあることから、その判断（開催（通常・ハイブリッド・オンラインなど含）・延期・中止）を7月下旬頃までには決定し、再度ご連絡したいと考えております。

何卒、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

1. 内容：公益社団法人日本実験動物協会が行っている通信教育スクーリング（マウス、ラット、モルモット、ウサギを中心として）の内容を基本とし、最新の情報を盛り込んだ講義、実習および器材展示等を行っています。  
日程の詳細については、受講予定者に後日ご連絡いたします。  
本研修会では、2日間の日程で、実験動物学概論の講義や動物スライド供覧、展示物の説明および各動物種を使用した実技実習（検収・検疫、保定の方法、性別判定、個体識別、体重測定、採尿法、除毛法、膣垢検査法、投与、採血、麻酔法、安楽死法および解剖等）を実施いたします。
2. 主催：一般社団法人日本実験動物技術者協会九州支部  
日本実験動物協同組合九州支部  
（協力：熊本保健科学大学）
3. 日時：令和4年9月10日（土）8:30～17:30（受付は8:00より開始）  
令和4年9月11日（日）8:30～19:00
4. 場所：熊本保健科学大学（<http://www.kumamoto-hsu.ac.jp/>）  
熊本市和泉町325番地  
JR鹿児島本線「西里」駅下車，駅より徒歩3分
5. 講師：越本知大（宮崎大学 フロンティア科学総合研究センター センター長 教授、  
農学博士）  
松本珠美（熊本保健科学大学 医学検査学科 准教授、臨床検査技師）  
野口和浩（熊本大学大学院生命科学研究部生体微細構築学講座、  
助教、臨床検査技師、医学博士）  
中村直子（熊本大学生命資源研究・支援センター 動物資源開発研究部門）  
島津伸也（株式会社LSIM安全科学研究所、実験動物技術指導員）  
進村美穂（KMバイオロジクス株式会社、実験動物技術指導員）  
若松真矢（株式会社新日本科学、実験動物技術指導員）  
その他の実験動物技術指導員等を受講生の人数により若干名予定

6. 参加資格：なし（誰でも受講可能）  
（公益社団法人日本実験動物協会が実施している通信教育の受講の有無とは無関係です）
7. 参加費： 会員 ： 7,000円  
（一般社団法人日本実験動物技術者協会九州支部の会員及び賛助会員（基本1名様のみ）あるいは日本実験動物協同組合の企業に所属の方（基本1名様のみ）は会員扱いとなります）  
非会員：15,000円  
学生 ：10,000円
- \* この参加費には、テキスト（以前まで1,000円を徴収）・マスク・手袋・お茶代等が含まれていません。
  - \* 本研修会と同様の他団体が主催する実験動物を用いた技術研修会に参加した場合、一般的には2万円～3万円の参加費が必要となりますので、本研修会の参加費は他団体に比較して極めて安いということになります。これは、熊本保健科学大学の研修会会場の格安での貸出、また実習で使用する実験動物の5社（九動株式会社、株式会社ケービーティーオリエンタル、日本エスエルシー株式会社、日本クリア株式会社および北山ラベス株式会社）による無償提供等により実現されていることを申し添え致します。
  - \* **新型コロナウイルス感染症の状況により参加についても、通常開催（対面）の場合での直前（8月15日頃まで）の無料キャンセル（テキスト代1,000円のみ徴収予定）のご相談にも応じます。**
8. 参加人数：16名
9. 申込方法：Googleフォーム（<https://forms.gle/zrAssX2UVqtUyveL7>）に必要事項を記入し、申し込みください。もしくは申込用紙に必要事項を記入し、下記のe-mailもしくはFAXにて申し込み下さい。  
株式会社新日本科学 安全性研究所  
若松 真矢  
〒891-1394 鹿児島県鹿児島市宮之浦町2438  
TEL：099-294-2600 FAX：099-294-3619  
e-mail：[wakamatsu-shinya@snbl.co.jp](mailto:wakamatsu-shinya@snbl.co.jp)
10. 申込締切：**令和3年6月24日（金）17:00 まで**  
なお、定員になり次第締め切らせていただきます。
11. その他：
- \* 第1日目の研修終了後、受講者や講師との情報交換会を実施予定です。  
（参加費 4,000円程度（予定）は別途申し受けます）  
なお、例年、本情報交換会は好評を得ております。今年度の開催は、新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の状況により決定いたします。
  - \* 実技実習は、本研修会用として独自に作成したテキスト（平成24年度改訂版）を用いて実施します。テキストは開催日より前に各受講者に事前に配布する予定です。
  - \* 研修会終了後、修了証書を授与します。
  - \* 研修会についての詳細は、後日本人宛に連絡いたします。
  - \* 本研修会についてご不明な点がございましたら、本研修会事務局の若松まで（上記参照）、お気軽にお問い合わせ下さい。